

## 第70回 北九州・下関地区大学体育大会 陸上競技大会要項

- 1 主催 北九州・下関地区大学体育協会  
北九州市立大学陸上競技部
- 2 運営大学 北九州市立大学
- 3 大会会長 北九州市立大学長 柳井 雅人
- 4 実行委員 学生部：学生部長 寺田 由美  
体育教員：基盤教育センター 講師 豊田 直樹  
学生代表：体育会総務 河合 貴裕  
代表者会総代表者：陸上競技部主将 中村 弘志郎
- 5 期 日 2023年6月3日（土）
- 6 会 場 北九州市立鞆ヶ谷競技場
- 7 競技種目 男子（19種目）  
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC・4×  
100mR・  
4×400mR・5000mW・走幅跳・走高跳・三段跳・砲丸投・やり投・円盤投・  
ハンマー投  
女子（14種目）  
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・4×100mR・  
走幅跳・三段跳・棒高跳・やり投・砲丸投・走高跳  
※ 参加人員によって変更の場合あり
- 8 競技規則 日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
- 9 出場制限 1大学1種目5名以内、1個人4種目以内（リレーは除く）とし、リレー種目は6名まで連記できる。
- 10 参加資格 (1) 協会に加盟している大学の正規の課程に在学する者。  
(2) 休学期間を除く在学期間が、当該大学の最短修業年限を超えない者。  
(3) アマチュア規定に違反していない者。  
(4) 参加しようとする競技について、当該競技の危険性を十分に認識できる程度の競技経験を有する者。  
(5) 協会が指定する程度の損害保険に加入している者。  
(6) 2023年度日本陸上競技連盟（九州・中国四国学生陸上競技連盟）の登録者であること。  
※ 非登録の競技者が混在するレースは、公認記録とならない。  
（但し、大会前までに登録申請を完了していて、登録番号がまだ付番されていない状態の場合はこの限りでない）
- 11 得 点 1位：6点 2位：5点 3位：4点 4位：3点 5位：2点 6位：1点

- 12 表 彰 男女総合1位、男女団体1～3位まで、各種目男女個人1～3位まで表彰する。
- 13 参加費 1種目 500円 リレーは1チーム 800円
- 14 申込方法 Webサイトでの申込みとする。  
[https://meet7.goldengames.jp/frk/web\\_entry/menu.cgi](https://meet7.goldengames.jp/frk/web_entry/menu.cgi)  
各大学の陸上部主将あるいはマネージャーは上記サイトから会員登録を行い、必要事項を入力してエントリーすること。  
WebエントリーのQ&Aは [http://meet7.org/q\\_and\\_a/q\\_and\\_a.html](http://meet7.org/q_and_a/q_and_a.html) を参照のこと。
- (1) 参加資格確認書は学校長印を押印したものを郵送、またはスキャンしたものをメール添付にて下記申込先に提出すること。
- (2) 参加申込書はメールにて電子データで提出すること。
- 15 申込先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方4丁目2番1号  
北九州市立大学 地域・学生課学生係 北九インカレ担当 平山・松原 宛  
Mail : ggakusei@kitakyu-u.ac.jp
- 16 参加費振込先 福岡銀行 守恒支店(普) 0597349  
北九州・下関地区大学体育大会陸上競技 代表者 北九州市立大学 豊田 直樹  
※振込人名義を各大学名にすること。
- 17 申込・振込期限 2023年5月18日(木) 申込必着、振込完了
- 18 選手変更 申込後の選手変更は、5月23日(火)までに主催者へ選手変更届兼棄権届(様式5)を提出すること。大会当日の選手変更は、代表者会議において選手変更届兼棄権届(様式5)を提出した場合に限り認める。  
なお、変更後の選手は本大会の他種目に事前エントリーしている選手に限る。
- 19 棄権届 申込後、やむえない理由で欠場が決まった場合は、分かった時点で主催者へ選手変更届兼棄権届(様式5)を提出すること。
- 20 代表者会議 2023年6月3日(土) 8:15(予定)～ 管理棟1F会議室  
※前回優勝校は優勝杯を必ず持参(返還)すること。
- 21 医療 競技中の傷害について、軽微なものを除き、運営大学指定の医療機関に搬入する。
- 22 緊急連絡先 〒804-0024 北九州市戸畑区西鞆ヶ谷町20-1  
北九州市立鞆ヶ谷陸上競技場 TEL (093) 881-2556 [当日のみ有効]

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本大会は、2023年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申合せ事項によって実施する。

## 2 招集について

- (1) 招集場所は、管理棟西側(器具室横)付近に設ける。
- (2) 招集時間は、次のとおりである。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始 30 分前	競技開始 15 分前
フィールド競技	競技開始 50 分前	競技開始 30 分前

- (3) 招集完了後、最終点呼を受け、同時にナンバーカード(ユニフォームに付けた状態のもの)とスパイク、持ち物等の点検を受けること。
- (4) 招集時間に遅れた競技者は棄権とみなす。ただし、招集時間と他の競技種目が重なる場合は事前にその旨を競技者係に申し出て確認を受けること。
- (5) リレーのオーダーは、各校配布されたオーダー用紙に記入し、競技開始 60 分前までに競技者係に提出すること。

## 3 競技場への入場について

- (1) 競技者以外は、トラック・フィールド内に立ち入ることはできない。
- (2) トラック競技の競技者が、フィニッシュラインに到達した後は、競技役員の指示に従って退場する。
- (3) フィールド競技の競技者は、当該競技役員及び場内指令の指示に従うこと。

## 4 ナンバーカード

- (1) ナンバーカード番号は、2023年度九州・中四国学生陸上競技連盟の登録番号とする。登録番号の未決定者は主催者が仮番号を附番する。未決定者は決定後、登録番号追加報告書(様式4)を5月16日(火)までに主催者へ提出すること。
- (2) ナンバーカードは、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍競技の競技者は、胸又は背部のいずれか一方につけるだけでよい。
- (3) トラック競技の競技者は、主催者の用意するレーンナンバーカードを右腰やや後ろにつける。

## 5 競技用靴について

競技場は全天候であるため、スパイクピンの長さ 8mm 以下、走高跳・槍投は 12mm 以下とする。

## 6 走路順・試技順について

- (1) トラック競技予選の走路順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載の番号順による。
- (2) トラック競技決勝の走路順は、主催者及び主管陸協において公平に抽選して決定する。
- (3) トラック競技のプラス進出者の決定については、写真を拡大して着差を判定し、それでも決まらない場合(同着の場合)は抽選する。

## 7 中・長距離競技について

- (1) 1500m、3000m、5000m、3000mSC は、タイムレース決勝とする。
- (2) 3000m、5000m については競技者が多い場合、グループスタートとする。

## 8 跳躍競技について

バーの上げ方は、下記の通りとする（気象条件により変更することがある）

男子走高跳	1m65（練習）	1m70-1m95 まで 5cm、以降 3cm 刻み
女子走高跳	1m35（練習）	1m40-1m55 まで 5cm、以降 3cm 刻み

## 9 用器具について

- (1) 器具は原則として競技場備え付けのものを用意する。ただし、投てき器具については検査を受け、合格したもののみ主催者が借り上げて使用を認める。
- (2) 検査は、競技開始 90 分前～60 分前に本部前で行う。

## 10 得点及び表彰について

- (1) 得点は 1 位 6 点・2 位 5 点・3 位 4 点・4 位 3 点・5 位 2 点・6 位 1 点とする。
- (2) 表彰は男女総合 1 位、男女団体 1～3 位まで、各種目男女個人 1～3 位まで表彰する。

## 11 選手の棄権・変更について

- (1) 当日の選手変更は、代表者会議において選手変更届兼棄権届（様式 5）が提出された場合に限り認める。
- (2) 事前の選手の棄権は、分かった時点で各大学へ配布された選手変更届兼棄権届（様式 5）に必要事項を記入し主催者へ提出すること。
- (3) 当日の棄権は原則として認めない。病気・怪我によりやむなく出場できない場合は、大会本部へ選手変更届兼棄権届（様式 5）を記入提出後、競技者係（招集場所）に届け出ること。

## 12 競技場使用の注意

- (1) 競技場内における練習は、競技開始前、審判員の指示に従って行うこと。
- (2) 貴重品等は各自管理すること。盗難等について主催者は責任を負わない。
- (3) ゴミは各参加大学で必ず持ち帰り処理すること。
- (4) 競技場内は禁煙であるので、喫煙は外の指定された場所で行うこと。
- (5) 更衣室を控え室として利用しないこと。
- (6) シャワーを利用する場合、管理棟事務室に連絡すること。
- (7) 所定の駐車場以外に駐車しないこと。
- (8) スパイクで管理棟、本部棟に入らないこと。

## 13 その他

- (1) セパレートレーンにおいて、フィニッシュラインを通過後、自分のレーン（曲線）を走り、他の走者の妨害をしてはならない。
- (2) リレー競技に出場するチームは、各大学同一のユニフォームを着用すること。
- (3) ウォーミングアップについては、競技場内の空いたスペースにて、競技の邪魔にならない場所で行うこと。なお、投てきの練習については、練習施設がないため禁止とする。
- (4) 本大会（第 70 回北九州・下関地区大学体育大会陸上競技大会）は運営上、**市民選手権（予定）**が入ります。